



かねこ
金子ありなさん

担当：麻生、横山、八幡
出身地：神奈川県横浜市

こんにちは 地域おこし協力隊です

問合せ／まちづくり推進課 コミュニティ係（☎ 27-8237）

このコーナーでは各地域の課題解決や情報発信などまちづくりを支援する地域おこし協力隊員をご紹介します。



もり ようこ
森 陽子さん

担当：天津、長峰、封戸
出身地：福岡県北九州市



ディープなスポットを巡ります♪

森 陽子さん

自然や生き物が好きで、長年、水族館でイルカのトレーナーなどをしており、その業務の一環で地域の方と交流する機会がありました。その後、福岡に戻りましたが、自然が恋しくなり、海・山・歴史がある宇佐市で、地元の方と交流しながら地域を元気にする協力隊の業務に魅力を感じました。

現在は、ホームページ

かした挑戦として、貝殻など身近な自然物を使い、子どもたちに想像力を大切にしてもらうための活動に力を入れています。

地域を巡っていると

おすすめスポットが増え、

昨年のウォーキング大会

では、あちこち案内して

いるうちに、ランニング

になってるよと言われ

たことも。忙しい程わく

わくするタイプの私は毎

日楽しい！という気持ち

で仕事ができています。



貝殻でクリスマスツリーを製作中

金子ありなさん



久々姥（くうば）餅と団子汁作り

若いうちからさまざまな経験を積みたいと感じていたところ、大好きな温泉とおいしい食べ物、ワイナリーもあって地域の方と関わる活動ができる宇佐市の協力隊に魅力を感じ、応募しました。

宇佐市は稲穂に加えて

麦秋もとても美しく、初

めて見たときは心を奪わ

れました。今年の夏はア

サギマダラも見ることが

でき、次はどんな発見が

あるのか、どんな風景に出会えるのか毎日わくわくしています。

業務では、写真を撮って地域の魅力を発信する



みんなで海岸のごみ拾い

ほか、清掃活動や伝統料理作り、トレッキングコースの整備、放課後チャレンジ教室などさまざまな活動を行っています。

野外での活動も多く、

将来的にはチェンソー

やパワーショベルも扱え

るようになりたいと考えて

います。苦手なこともあ

りますが、今後いろいろな事に挑戦し、自身の成長につなげていきたいです。

794年、都が奈良から京都に移りますが、仏の守護神として八幡神を勧請（かんじょう）分霊するブームは続きます。また、827年には比叡山延暦寺の僧金亀（こんき）が宇佐神宮にこもり、その後、豊後国杵原（ききはら）に八幡神を勧請、杵原八幡宮となるなど、地方にも広がりを見せます。

比叡山延暦寺は天台宗の総本山で、最澄が興した宗派です。なお、最澄は入唐の満願成就、御礼参りに宇佐神宮を訪れています。延暦寺は、邪氣が入って来るとされる京都の鬼門（北東の方角）を護る国家鎮護の道場として栄えます。ただ裏鬼門（南西の方角）が締まっています。このような中、859年、奈良大安寺の僧行教が宇佐神宮で経を唱え、八幡神は行教に対し《吾れ都近き石清水男山の峰に移座して、国家を鎮護せん》



石清水八幡宮（京都府）

と託宣（たくせん）します。翌年、八幡市男山に竣工したのが石清水八幡宮で、ちょうど都の裏鬼門にあたります。京都の都は仏である延暦寺と神である八幡神から護られ、今日まで栄えているのです。

移座するという意味は、今でいう地方企業が東京本社を置くようなイメージです。八幡神は都との連絡調整や勧請ビジネスへの対応などのため、本社機能を都の近くに移したのではないかと考えます。やがて八幡神は朝廷の厚い崇拝を受け絶大な力を持ちます。次回は鶴岡八幡宮についてご紹介します。

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

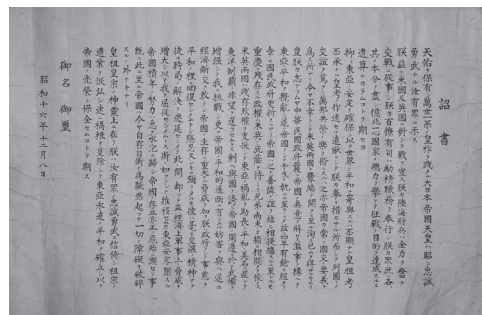
記憶をつなぐ

このコーナーでは「宇佐市平和ミュージアム（仮称）資料館」の開館に向け、これまで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

42 詔書（開戦の詔勅）写し

昭和16年12月8日に昭和天皇の名で出された詔書で、アメリカおよびイギリスに対し開戦を告げています。開戦の詔勅（しょうちよく）とは、日本が開戦に至った理由を告げ、その正当性を主張するものです。

この詔勅では、自存自衛のための戦いと述べていますが、それ以前の開戦詔勅にはあった国際法への言及がない事が指摘されています。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎ 27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎ 27-8200）